

トピックス 生活 募集 市民参加 健康・福祉 催し 子育て ふれあい

定員 各学年15人程度
持ち物 筆記用具など
 ＊交通費を助成します。公共交通機関か自家用車に限りません。
申込み 福祉課（内線2133）

健康・福祉

献血にご協力を

対象 16～69歳（65歳以上は、60歳～64歳に献血したことがある方）
日程 5月13日（金）
時間・会場 9時30分～12時 北ひろしま福祉会（朝日町）▼13時30分～16時 東部緑の苑（共栄）
問合せ 健康推進課（内線1205）



日本脳炎予防接種

日本脳炎の予防接種が無料で受けられます。対象となる方は次の通りです。接種期間を過ぎると、全額自己負担になるので注意してください。

- ①平成21年10月2日以降に生まれた方（通常接種）
- 接種期間・回数
 - 1期初回、1期追加 7歳6カ月到達するまでに3回接種
 - 2期（4回目） 9歳以上13歳

に達するまでに1回接種

②平成21年5月2日～21年10月1日に生まれた方（特例措置）
 接種期間・回数 9歳以上13歳に達するまでに最大4回接種

③平成19年4月1日以前に生まれた20歳未満（特例措置）
 接種期間・回数 20歳に達するまでに4回接種

②③は無料で接種できる期間が限られるため、特に注意してください。

〈共通事項〉

接種回数 4回
 ＊過去に接種歴がある人は残りの回数を接種できます。
接種間隔 6日以上（3回目は2回目から6カ月以上）

＊詳しくは、市ホームページ「くらしの情報」健康・医療「予防接種」をご覧ください。
問合せ 健康推進課（内線1205）

自分の腎臓を知る学習会

健康診査（健診）や血液検査の結果から腎臓がどのくらい働いているかが分かります。自分の健診結果を見ながら腎臓のことを学びませんか。

対象 今までに「腎機能が低下している」と言われたことがある方や、尿たんぱくが（±）～（3+）で、健診や血液検査の結果通知を持つ

ている方

日時・会場 ● 6月9日（木）保健センター ● 6月16日（木）夢プラザ いずれも13時～15時
内容 ●腎臓の働きや自分の腎臓の状態、自分の腎臓を守る方法についての全体学習 ●個別相談

講師 H・N・メディック北広島院長 豊山貴之さん
定員 各回先着5人
持ち物 飲んでいる薬やサプリメントが分かるもの

＊事前に健診や血液検査の結果を提出してください。詳しくは、申込時に伝えます。
申込み 5月16日までに健康推進課（内線1222）

こころの健康相談

対象 心の健康について悩んだり困ったりしている方か家族

日時 5月24日（火）13時30分から
会場 恵庭市保健センター（恵庭市緑町2丁目1-1えにあす）
相談員 精神神経科医師、保健師

＊相談日以外も来所や電話で相談を受け付けます。
申込み 5月20日までに千歳保健所（☎0123-233175）



北のまちから あったかハート 社会福祉協議会（栄町1丁目5-2北広島エルフィンビル内・☎372-1698）

手話講習会 初級講座、中級講座



対象・定員
 ●初級＝市内にお住まいか通勤・通学していて、手話に関心がある小学5年以上（先着20人・初心者優先）
 ●中級＝手話による日常会話がある程度できる18歳以上で、受講試験に合格した方（先着10人）
 ＊5月25日（水）の18時30分から受講試験があります。再受講者は試験が免除されます。

日程
 ●初級＝6月1日～10月26日の各水曜（全21回・8月10日を除く）
 ●中級＝6月1日～12月14日の各水曜（全27回・8月10日と11月23日を除く）
時間 18時30分～20時30分
会場 北広島エルフィンビル2階会議室
申込み 5月25日までに、直接か電話で社会福祉協議会

＊新型コロナウイルス感染症対策のため中止や日程の変更、オンライン会議ツールZoomを活用した配信になる場合があります。

展示スペースを利用しませんか

北広島エルフィンビル2階にある交流スペースの一部を展示などで使用できます。詳しくは、問い合わせください。
対象 市内にお住まいか通勤・通学している方
 ＊個人・団体は問いません。
展示スペース 交流スペース内の指定した場所（机2本分とパネル4枚まで）
利用期間 2週間以内
展示の範囲 ●社会福祉、社会教育、学校教育に関するもの
 ●地域の活性化、振興など地域事業につながり公共性があるもの など
内容 自分で作成した絵画・写真・書・工芸品など

収集ボランティア

家庭にいながらできるボランティア活動として、収集ボランティアがあります。手軽に始めることができます。
 ●リングプル＝回収したリングプルは、江別市のリングプル再生ネットワークに送ります。約700kgになると車いす1台と交換できます（変動あり）
 ●使用済み切手＝使用済みの切手を整理して（公財）緑の地球防衛基金に送ります。国内外のコレクターに販売され、売却益は海外の植林活動に役立ちます
 ●書き損じはがき＝郵便局で切手やはがきに交換し、社会福祉協議会の活動に役立ちます